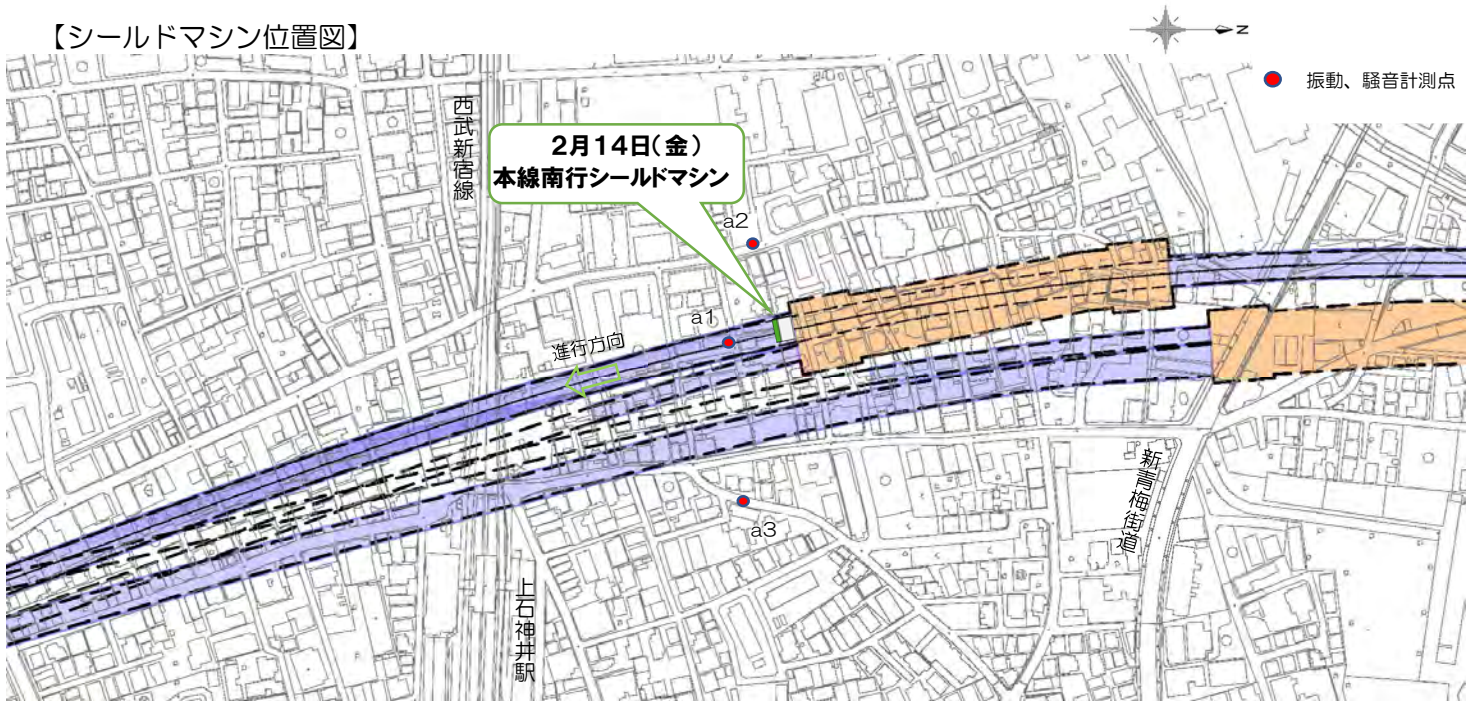


東京外かく環状道路 本線トンネル（南行）大泉南工事
振動・騒音計測結果のお知らせ

【シールドマシン位置図】



【2月14日（金） 8：00～22：00 振動・騒音計測結果（確定値）】

	a1			a2			a3		
	停止中 最大	掘進中 最大（昼）	掘進中 最大（夜）	停止中 最大	掘進中 最大（昼）	掘進中 最大（夜）	停止中 最大	掘進中 最大（昼）	掘進中 最大（夜）
振動レベル L ₁₀ (dB)	39	40	—	49	47	—	45	46	—
騒音レベル L _{A5} (dB)	58	58	—	67	68	—	67	68	—
低周波レベル L ₅₀ (dB)	72	70	—	※2月14日(金)は19時以降の掘進はしていないため、 夜間の測定を行っておりません。					
低周波レベル L _{G5} (dB)	73	79	—						

*振動レベル、騒音レベル、低周波レベルの測定はシールドマシン通過時にその直上付近で実施しています。計測点はシールドマシン中心および影響範囲端部を基本とし、事業用地や公道などで実施しています。

*上表は、特異値（例：大型車両通過に伴う振動、緊急車両サイレンなど）を除外した数値を示しています。

*昼…19時まで 夜…19時以降

【振動レベルL₁₀】 振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値をL₁₀と表します。

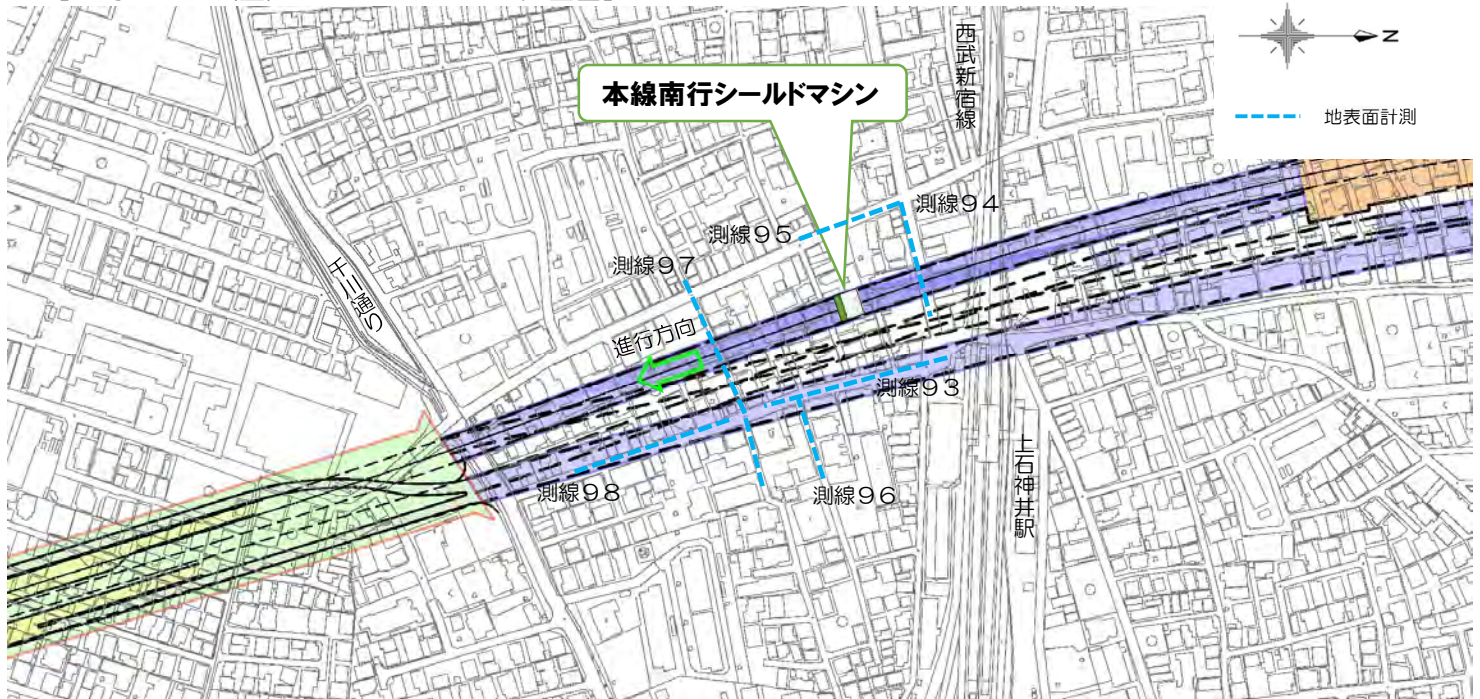
【騒音レベルL_{A5}】 騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をL_{A5}と表します。

【低周波レベルL₅₀】 1～80Hzの周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の中央値をL₅₀と表します

【低周波レベルL_{G5}】 1～20Hzの周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値をL_{G5}と表します

東京外かく環状道路 本線トンネル（南行）大泉南工事
地表面計測結果のお知らせ

【4月 4日（金） シールドマシン位置図】



【4月 4日（金） 地表面変位計測結果】

測線	基準日	最大傾斜角 (rad)	最大鉛直変位 (mm)
測線93	令和6年12月12日	0.2/1,000	-5
測線94	令和6年12月30日	0.1/1,000	-4
測線95	令和6年12月30日	0.0/1,000	-1
測線96	令和7年1月14日	0.1/1,000	-2
測線97	令和7年1月23日	0.2/1,000	-3
測線98	令和7年1月23日	0.1/1,000	-3

※最大傾斜角は、計測地点間の傾斜角の最大値を示しています

